

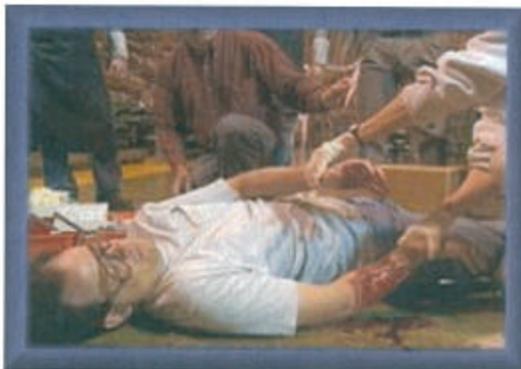


血液感染症とは？

血液は人間の身体にとって、酸素や栄養素を体内に送り込むための不可欠のものです。それは同時に私達を死に追いやる病原体をも体内に運びます。血液感染症はバクテリアやウイルスなどのような微生物をも血液に運び込み、病気を引き起こします。B型肝炎（HBV）やHIVウイルスは労働衛生安全法血液感染症規定において二大疾病とされています。HIVウイルスによる感染から発病にいたるまでには6ヶ月から10年の潜伏期間があるとされます。エイズとは致命的な病気です。通常、私達は病院関係者が血液感染の危険性が最も高いと思いがちですが、血液感染の危険性はすべての職場にあります。感染の危険性を減少させるためには血液および体液はすべて感染する危険性があるとみなすことです。



血液感染からどのようにして身を守れば良いのでしょうか？



- * 感染の可能性のあるものから傷口を守りましょう。
- * 身体保護具は清潔でかつ、すぐ使える場所に準備しておきましょう。
- * 目の保護具は飛び散るのを防ぐのに必要不可欠です。
- * 使い捨て手袋は再利用しないこと。
- * 手袋をはずした後は必ず手を洗う事。
- * 身体保護具は血液感染の可能性のある場合や場所に常備しておく事。